社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和07年01月21日

計画の名称	安全・安心や環境に配慮した公園整備等の推進		
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	神戸市		
計画の目標	「六甲山森林整備戦略」に基づく六甲山等の緑地の保全・育成事業を進めることで、土砂災害等に対するまちの防災性の向上を図る。 「六甲山森林整備戦略」に基づく特別緑地保全地区の緑地を間伐等により、適正に保全・更新することで、貴重な都市緑地の機能の維持増進を図り、CO2削減や生物多様性保全に寄与する。 ※上位計画における位置づけ：「神戸市緑の基本計画」第7章.施策の展開　１.みどりのゾーン　1-②みどりの聖域づくり　1-③森林保全・育成の強化 第8章.緑の戦略プロジェクト　１.緑をまもり育て、未来へつなぐ「六甲山プロジェクト」 ：「六甲山森林整備戦略」第4章.森林の機能別評価と戦略的ゾーニング		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	167	A	135	B	0	C	32	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	19.16	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R7当初）		（R11末）
1	森林の保全・育成や緑地の良好な市民利用のためのハイキング道（散策路）の再整備を行い、再整備距離をR11末までに2,000mにする。			
	ハイキング道（散策路）の再整備距離	0m	m	2000m
2	特別緑地保全地区内の森林整備済み区域をR11末までに１haにする。			
	特別緑地保全地区内の森林整備面積	0ha	ha	1ha

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000626116

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	－	－	緑地保全等事業（六甲近郊緑地保全区域）	緑地保全利用施設の整備（散策路等）	神戸市	■	■	■	■	■	45		－
	A12-002	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	－	－	緑地保全等事業（機能維持増進事業）	特別緑地保全地区内の間伐等の樹林整備	神戸市	■	■	■	■	■	90		－
											小計						135		
											合計						135		

案件番号： 0000626116

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	神戸市	直接	神戸市	－	－	緑地保全等事業（六甲近郊緑地保全区域）	六甲近郊緑地保全区域の調査	神戸市	■	■	■	■	■	32		－
		緑地保全等事業（六甲近郊緑地保全区域）の調査を行うことにより、森林の適切な保全や育成を図る。																	
											小計						32		
											合計						32		

案件番号： 0000626116

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心や環境に配慮した公園整備等の推進

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①上位計画等との適合性　１）神戸市緑の基本計画と整合が確保されている。	
I.　目標の妥当性	
②地域の課題の対応　１）地域の課題に適合した整備計画の目標となっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等　１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等　２）指標・数値目標と事業内容の適合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等　３）指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等　４）地域の活性化のために、ハードとソフトの連携等を図る計画となっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
④事業の効果　１）他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III.　計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境　１）事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業計画となっている。	○

案件番号：